

東北公益文科大学リカレント教育に係る推進計画

策定 令和5年9月20日

東北公益文科大学 第3次 教学中期計画 後期計画（令和5年4月1日制定）を踏まえ、本学のリカレント教育を具体的に推進するため、本計画を策定する。

1. 計画期間

本計画は、「第3次 教学中期計画 後期計画」の実施期間に連動することとし、令和7年度までの期間とする。

2. 本学におけるリカレント教育の定義

東北公益文科大学におけるリカレント教育とは、リスキリング（時代のニーズに即して職業上新たに求められる能力・スキルを身に付けること）やアップスキリング（現在の職務を遂行する上で求められる能力・スキルを追加的に身に付けること）等の社会変化への対応や自己実現を図るための社会人の学び直し全般を指す。

3. 推進計画

第3次 教学中期計画 後期計画（令和5(2023)年度～令和7(2025)年度）における推進スケジュールは以下の通り。

年度	取組計画
令和5(2023)年度	推進計画の策定とテーマの検討
令和6(2024)年度	推進計画の試行と推進体制の検討
令和7(2025)年度	推進計画の実行と推進体制の整備

4. 推進体制

リカレント教育の推進については、当面「地域共創センター」「教育推進センター」「大学院研究科運営委員会」が所管する。また、その進捗等は都度、学長に報告する。

なお、リカレント教育の推進は、「第3次 教学中期計画」の取組目標に掲げられており、推進計画の最終的な総括については、「第3次 教学中期計画」の進捗管理を担う「大学戦略会議」で行うこととする。

5. リカレント教育として提供する具体的なテーマ・分野等

- ・公益教養プログラム FORUM21 等、市民公開講座
- ・市民向けエクステンション・セミナー
- ・地域共創コーディネータ養成プログラム等の地域人材育成プログラム
- ・公益学部・公益学研究科における履修証明プログラム
(公益学部:「生活空間情報処理」「データサイエンス」「ビッグデータ」
「セキュリティ論」等、情報分野等)
(大学院:地域共創人材養成プログラム、ソーシャルワークスキルアップ
プログラム等)
- ・学部の聴講・科目等履修科目及び大学院の科目等履修科目

6. リカレント教育で扱うテーマ・分野等の選定方針

リカレント教育として提供する具体的なテーマ・分野等は、大学としてリカレント教育に活用可能な教育に係る学内シーズを随時整理していく。

また、多様な機会を通じて地元自治体・産業界からのニーズやヒアリングによる意見交換を行い、地域や企業からの本学に対する期待や、企業等が有する人材育成上の課題を検討し、選定していくとともに、その情報をホームページ等で公表していく。

7. 評価及びフォローアップの方針

リカレント教育の実施後の受講生のフォローアップはプログラムごとに適宜行う。また、受講生からの評価を実施し、各プログラムの質向上及び組織体制等の改善に向けた検討と次年度以降の改善の取り組みを行う。

(令和5年9月20日 大学戦略会議 了承事項)